



大竹さんの春菊



いつも温和な大竹さん。山登りの愛好家です。



これが見た目も美しい、春菊の本来の姿です。



一方、湿害や風害で傷んでしまっていたたまれない姿の春菊も。見ている方もいたたまれません。

★期間限定、冬の旬野菜

暦の上では冬。朝晩がめっきり寒くなってきましたね。そしてこの時期の定番野菜、大竹さんの春菊の出荷が始まっています。

今年の秋は記録的な悪天候で、大竹さんの畑も大きな被害を受けました。特に沢山育ててきたハウレン草が大きな被害を受けてしまいました。「お手上げだよ。出荷が出来ないし、やることが無いから山に行ってきたよ。この時期に紅葉を見に行っただのなんて初めてだよ」と苦笑いです。

春菊も湿害や台風の被害が出ており「最初に蒔いて生育が順調に進んでいた方がやられちゃったな」と言います。そして傷んでいるところは避けて収穫するので手間がかかり、「沢山とっているようで、なかなか量にはならないんだよ」とのこと。また、日当たりがあまり良く無い木陰の畑の方が台風による風の被害が少なく生育が順調、といった逆転現象も起きています。

また、春菊は寒さには弱いので、出来るだけ続けて出荷出来るよう、露地だけでなくハウスでも栽培しています。しかし周囲に比べて温かいせいか芯を食べる虫がつきやすく、去年は寒さより虫にやられて出荷が終了となってしまいました。この辺りは気候的には春菊栽培にはあまり合わない地域なのですが、それでもお客さんのために作り続けています。そんな大竹さんの貴重な春菊、白和えはもちろん鍋にも欠かせませんよね。出荷期間が短いので注文時期を逃さず、たっぷり味わって下さいね。

おかげさま農場は「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎小松菜は年内は不安定な状態が続きます。また、ハウレン草は12月20日頃から出荷再開予定です。